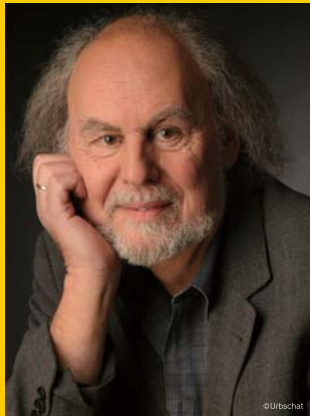


ベルリン 2つの視線

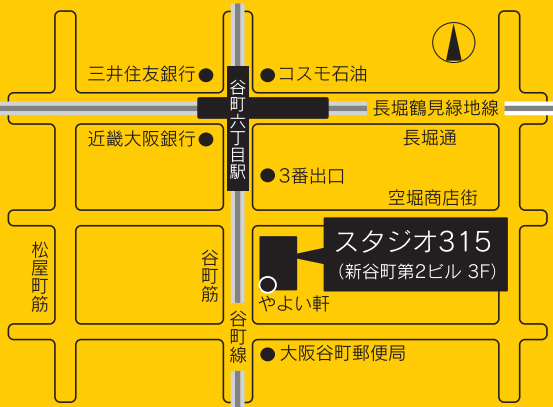


Volker Ludwig
 フォルカー・ルートヴィヒ | 劇作家
 1937年生まれ。1969年に「子どものための劇場」を掲げるGRIPS劇場を立ち上げる。この劇場は世界の青少年演劇のメッカであり、公演は常に満員である。また座付き作者でもあり、多くの台本を提供している。劇場から発信される強い社会批判性はときとして保守的な政権からの反発を招き、助成金のカットなどの処分を受けたこともある。代表作に「地下鉄1号線」(原題 Linie 1)、「ある左翼の物語」(Eine Linke Geschichte) などがある。

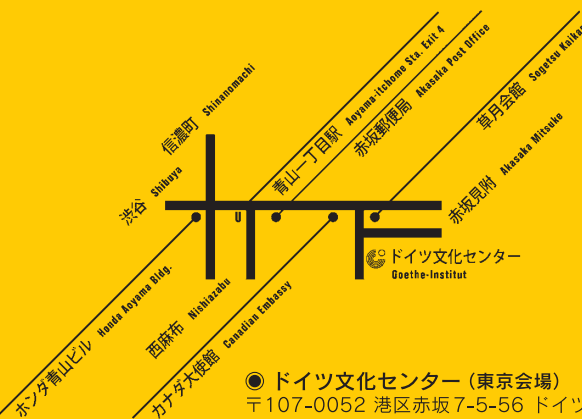


Enrico Stolzenburg
 エンリコ・シュトルツェンブルク | 演出家
 1973年、ベルリン生まれ。ドイツ演劇学校の名門 エルンスト・ブッシュ演劇大学にて演出を学ぶ。ヴァイマル国立劇場、ベルン市立劇場、フライブルク劇場などで演出家として活躍した後、2002年からベルリンのシャウビューネにて演出作品を製作している。代表作に「Kebab」(作 ジャニーナ・カルブナリウ) や「カルテット」(作 ハイナー・ミュラー) などがある。

GRIPS Theater | グリップス劇場
 「子どものための劇場」を掲げ、1969年に誕生。大人が楽しむ舞台上だけでなく、ベルリンの子どもの演劇教育、文化教育を大きく担う劇場。フォルカー・ルートヴィヒの書いたミュージカル『地下鉄1号線』は同劇場で1986年に初演され、ドイツでは知らない人はいないといわれるほど大ヒットした。米ソ冷戦時代のベルリンを舞台に、「壁」で東西に引きさかれていたドイツの人々の閉塞感と自由への想いを、ベルリン市内を走る地下鉄の乗客たちの姿を通して描いた。http://www.grips-theater.de/



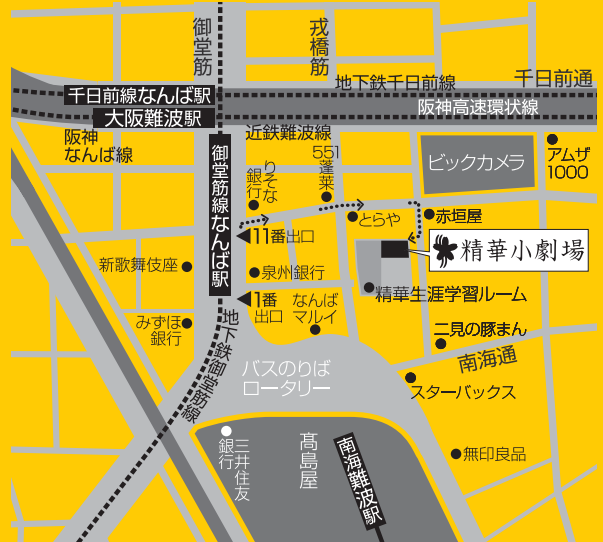
◎ スタジオ315 (大阪会場)
 〒542-0012 大阪市中央区谷町7-1-39-315



◎ ドイツ文化センター (東京会場)
 〒107-0052 港区赤坂7-5-56 ドイツ文化会館内



- 料金
 - ・エンリコ・シュトルツェンブルクによるワークショップ=8,000円
 - ・エンリコ・シュトルツェンブルクによるレクチャーI=1,000円 (ワークショップ参加者は無料)
 - ・フォルカー・ルートヴィヒによるレクチャーII (+ドラマリーディング)=1,000円
 - ・シンポジウム=1,000円 (フォルカー・ルートヴィヒによるレクチャーIIの参加者は500円)
 - ※エンリコ・シュトルツェンブルクによるワークショップ参加者は、フォルカー・ルートヴィヒによるレクチャーII、シンポジウムがそれぞれ半額。
 - ※日本演出者協会会員は、全プログラム半額。
- 申し込み先
 - ・大阪 日本演出者協会 関西ブロック 担当:堀江ひろゆき/笠井友仁
 〒542-0012 大阪市中央区谷町7-1-39-315 日本演出者協会関西ブロック
 TEL: 06-6480-9984 (笠井)
 FAX: 06-6768-5588 (日本演出者協会関西ブロック)
 workshop200907@yahoo.co.jp
 - ・東京 日本演出者協会 担当:森井睦/中野志朗
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F
 TEL: 090-6523-4386 (中野) 03-5909-3074 (日本演出者協会)
 FAX: 03-5909-3075 (日本演出者協会)
 tokyoworkshop200907@yahoo.co.jp
- 申し込み期間
 - ・大阪 6月8日(月)~7月5日(日)
 - ・東京 6月8日(月)~7月9日(木)



◎ 精華小劇場 (大阪会場)
 〒542-0076 大阪市中央区難波3-2-4



◎ 芸能花伝舎 (東京会場)
 〒160-8374 新宿区西新宿6-12-30 [旧淀橋第三小学校]

国際演劇交流セミナー 2009 ドイツ特集【参加申込み票】

申込先=大阪 Tel: 06-6480-9984 Fax: 06-6768-5588 東京 Fax: 03-5909-3075

○をお付け下さい→ 大阪・東京 | ワークショップ・レクチャーI・レクチャーII・シンポジウム

(フリガナ) 氏名	性別	年齢	才	電話	FAX
住所			職業・所属(学校・劇団等)		E-mail